

第7回信濃町長期振興計画審議会 議事録

日 時：令和元年 11 月 27 日（水）15 時～15 時 45 分

場 所：信濃町役場 第1・2会議室

出席者：

○出席委員 佐藤 恵明 委員、永原 邦徳 委員、静谷 貢 委員、間瀬 一朗 委員、
砂山 聡 委員、諏訪戸 裕子 委員、原山 公平 委員、飯塚 弘司 委員、
大澤 保博 委員、徳武 洋子 委員、外谷 政子 委員、吉川 功一 委員、
勝野 学 委員、黒田 美代子 委員、松村 修 委員

（14 人）

○町（事務局） 小林総務課長
総務課まちづくり企画係 黒田係長、本藤主任

○計画策定支援事業受託者 特定非営利活動法人 SCOP 鈴木研究員

1 開 会

（小林総務課長）

本日は平日のお忙しい中、また寒い中、お集まりいただきありがとうございます。
時間になりましたので、ただ今から第7回信濃町長期振興計画審議会を開会いたします。
なお、審議会条例第7条の規定により、過半数の委員の出席がありますので、会議が成立
しておりますことをご報告申し上げます。

それでは、初めに、松村会長からごあいさつをお願いします。

2 会長あいさつ

（松村会長）

皆様御苦勞様でございます。今年も余すところあと1ヶ月となりました。師走を来月に控
えて、何かとお忙しい中お集まりいただき、ありがとうございます。

本日が最後の審議会となりますが、今回は、前回の審議会においてお示したもののから修
正を加えた「前期基本計画（案）」について事務局より説明があります。

なお、「前期基本計画（案）」は今回の審議会をもって決定し、町長への答申を経て、町議
会12月会議へ報告することとなりますのでご承知おき願います。

委員の皆様におかれては、忌憚のない御意見をいただきますようお願いを申し上げて、簡
単ですがあいさつに変えさせていただきます。

3 議事録署名委員の指名

（小林総務課長）

ありがとうございました。次に、本日の議事録署名委員の指名を松村会長からお願いいた
します。

(松村会長)

本日の署名委員について、出席委員の持ち回りによりお願いしているところですが、今回は、吉川功一委員さん、勝野学委員さんをお願いいたします。

(小林総務課長)

指名された委員のお二人には後日会議録に御署名していただきますのでお願いします。
それでは議事に入らせていただきます。規定により松村会長に議事進行をお願いします。

4 報告・審議事項

(松村会長)

それでは審議に入りたいと思います。本日の議事ですが、まず報告事項について事務局から説明を受け、続いて審議事項に入りたいと思います。それでは事務局から報告事項について説明をお願いします。

(黒田係長)

それでは私のほうから説明をさせていただきます。前回の審議会が終わった後、11月5日から11月18日まで町のホームページ上でパブリックコメントを実施し、町民の皆様から意見の聴取を行ったところ、意見数は0件でした。また、パブリックコメント終了後、11月22日に庁内策定委員会を開催し、今回の審議会を開催させていただいたところです。

(松村会長)

ただ今の説明につきまして御意見・御質問がありましたらお願いします。よろしいでしょうか。つづいて審議事項に入りたいと思います。審議事項「信濃町第6次長期振興計画 前期基本計画（案）」について事務局から説明をお願いします。

(本藤主任)

以下の資料について説明

- ・資料 第6次信濃町長期振興計画（案）補足資料について説明

(松村会長)

ありがとうございました。ただいまの説明につきまして、御意見・御質問がありましたらお願いします。事務局から何かありますか。

(黒田係長)

冊子の52ページ「施策2-1 人材マネジメントの実施」の「施策の方向性」の記載のなかで、3行目に会計年度任用職員制度という言葉があります。今まで臨時職員として雇用していたものが、新年度から会計年度任用職員という名前に変わり、雇用形態も変わるというものです。馴染みのない言葉ですので、ここに脚注を入れて説明させていただければと思

います。

(松村会長)

分かりやすいように説明を入れていただくということですので、よろしく申し上げます。他の皆さんは何かございますか。

(委員)

念のための確認ですが、今は全体についての質問も受けているということによいでしょうか。今日は細かい説明はしないのですか。

(小林総務課長)

全体についての説明は前回の審議会で行いましたので、今回は修正のあった箇所のみ説明になります。

(松村会長)

本日は修正箇所のみご説明をいただきましたが、全体を通じて何かありましたらお願いします。

(委員)

基本目標2に「地域ぐるみで子どもを育むまち」とありますが、我が家の前も子どもたちが通学する際に通っていきます。そのときにこちらからあいさつをしますと、最初はみんなきょとんとしているのですが、回数を重ねていくと子どもたちの方からあいさつをしてくれるようになります。自分たちのことを大人が知っていてくれるという安心感を与えられますし、子どもたちと顔見知りになれます。あいさつは子どもから先にするものだと思うのではなく、大人から変わっていかないといけません。

もう一つ言いたいのは、子どもは未来の宝だということです。21世紀を担っていく子どもたちを地域で大事にしていきたいと思います。夕方3時頃に防災無線で子どもの見守りを呼びかけていますが、良い取組だと思っています。子どもたちを守っていこうという思いで、毎日聞いています。

(小林総務課長)

22ページの「施策2-1-3 地域全体で子育てを支える環境の構築」の主な事業として「地域による子どもの見守り」を挙げていますが、今後も継続して進めていきたいと思っています。

(委員)

それから、今年の10月から保育園が無償化され、働いている方も希望を持てるようになったと思います。また、令和2年4月からは私立高校も無償化になり、さらに大学、短大、専

門学校も無償化（注：対象は住民税非課税世帯とそれに準じる世帯）になり、お母さんたちも安心して働くことができるようになると思います。ぜひ、町の活性化のために頑張っていたきたいですし、子どもにも良い町だと思ってもらえるような町になっていけばいいと思っています。

また、前回もお話させていただきましたが、年々隣近所が高齢化してきています。私はまだまだみなさんを守っていく立場だと思っていますので、健康には気を遣っています。昔から向こう三軒両隣といいます、絶えず声がけや気配りをしているつもりです。朝のゴミを出すときに、具合が悪そうな人のところへ少し顔を出すと喜んでもらえます。そのようにお互いに励ましなが、地域をもっと明るくしていきたいという思いでいます。

（松村会長）

ありがとうございます。25 ページに政策 3 - 1 として「多様性を認め、お互いに支え合う地域づくり」とありますが、成果指標で「ご近所同士で交流し、困った時に助け合える関係を築いていると思う町民の割合」とあります。平成 30 年度は 56.1%で、目標値は令和 5 年度に 60%という目標になっておりますので、今後も進めていかれることと思います。貴重な御意見ありがとうございます。他の方々はいかがでしょう。

（委員）

前回の長期振興計画においては消防団に関する記載があったと思いますが、今回は記載されていないのはどういう理由なのでしょう。

（小林総務課長）

消防団員については定員が 400 名となっていますが、仕事などで地元にはいない方もいらっしゃるなかで、機能別消防団員という制度の活用を進めています。これは地域に住んでいる方が非常時のみに活動するというもので、この制度を充実させるという方向でおります。文言としては特に記載していませんが、38 ページの施策 4 - 2 - 1 の指標として消防団員数を現在の 376 人から定員の 400 人まで増やすという目標を立てております。

（松村会長）

消防団員数を 400 人にするという指標はあるということですね。よろしいでしょうか。他に何かございましたらお願いします。

（委員）

運転していて横断歩道で停まると、小中学生は渡り終わった後に振り返ってあいさつをしてくれます。こうした姿勢から学ぶことは多く、純粋な子どもたちを守っていかないといけないと思いますし、自分自身の運転マナーもより模範的なものにしないと反省しています。

（松村会長）

ありがとうございました。他にはよろしいでしょうか。

(委員)

一点だけよろしいでしょうか。36 ページの自然環境に関する記載のなかで、「施策で目指すこと」に野尻湖をはじめとした自然環境の保全と回復、とあります。何か回復しなければいけないようなところがあるということでしょうか。

(小林総務課長)

野尻湖の水質保全計画については現在検討を進めているところですが、環境を良くしながら湖の透明度を上げていこうという話もあり、そういった意味での回復も含まれていると思います。

(委員)

湖の透明度は、最近少し悪くなってきています。水草が異常発生したり、鳥がたくさん来ているので今後は糞害も発生する恐れがあるので、そのあたりも注視していただきたいと思います。

(小林総務課長)

水質保全計画の策定も大詰めを迎えていると新聞で見ました。ソウギョを減少させるということや遊べる場所を水辺につくるという話も聞いています。

(松村会長)

よろしいでしょうか。他の方はいかがでしょうか。

(委員)

施策1-1-1に「まちづくりへの意識の醸成と参画の促進」というふうに書かれていて、その中の記載にもありますが、町内の既存の組織が固定化していて取組が停滞していると感じています。私もそうですが、具体的に何か役立つことをしたいと思っても、どういう組織でどのようなかたちで動けばいいのか分からない人が多くいると思います。そういう人たちが具体的な行動を起こすのに、どういう手順を踏んで、どういう流れでやれば町に貢献できるような活動に結びつけることができるかということ、具体的に町民に提示していただくとうれしいと日々感じています。

この計画案は全体の大まかな方向性を決めるものなので具体的なものは後からついてくるのかもしれませんが、住民は主体的に参画したいという気持ちをそれぞれ持っていると思うので、どういうふうに動けば効果となって表れるのかという具体的なことを示していただくといいなと感じています。

(黒田係長)

貴重な御意見ありがとうございます。今おっしゃられた課題については我々も感じている

ところで、施策1-1-1の主な事業として「協働による事業立案の仕組みづくりの検討」を挙げさせてもらっております。今の御意見についてはあちこちで耳にしておりますので、具体的な取組を進めていきたいと思っています。

(松村会長)

ありがとうございました。他の方はいかがでしょうか。何かございませんか。

それでは、ここで議論を閉じさせていただきたいと思います。信濃町第6次長期振興計画について、ご承認いただける方は拍手をお願いします。

(拍手)

ありがとうございました。大勢の方の賛同が得られましたので、信濃町第6次長期振興計画(案)を本案のとおり決定させていただきたいと思います。2年間にわたり慎重な御審議ありがとうございました。ここで前期基本計画(案)の冊子をご覧ください。表紙に記載されている月の数字が抜けておりますが、町長への答申を来月行いたいと思いますので、12月と御記入いただければと思います。なお、答申につきましては私と佐藤会長代理の2名で行いますので、御承知おきをお願いいたします。最後にその他ということで、事務局から何かありましたらお願いいたします。

(黒田係長)

2年間という長い間の御審議ありがとうございました。本日決定いたしました長期振興計画につきましては製本にして皆様のお手元にお配りする予定です。配布時期は3月頃になると思いますが、先に計画の最終版を答申が終わった後にお配りをしたいと思います。また、長期振興計画の概要版を併せて作成し、全戸配布する予定です。

(松村会長)

ありがとうございました。その他ということで、皆様方から何かありますか。

(委員)

皆様お疲れさまでした。このあとのチェック機能がどうなるかということが課題だと思います。例年3月末頃に行政改革推進委員会の中で行っていますが、今後もそういうかたちでやっていくのか、考えをお聞かせ願えればと思います。

(黒田係長)

これまでの行政改革推進委員会では第7次行政改革大綱の評価検証を行ってきましたが、今後については行政改革大綱に代わる行政経営方針について、同様に評価検証を行っていく予定であり、3月に条例化する予定です。今後もチェック機能を維持していきたいと思っています。

ただ、例年ですと1月に評価検証を行って3月に答申をいただいていたのですが、このスケ

ジュールだと評価検証の結果が新年度予算に結びつかないため、実施時期については検討している最中です。

(松村会長)

いずれにせよ、チェックは行っていくということでよろしいでしょうか。

(委員)

昔は年3回ほど開催していたと思いますが、近年2回に減ったと記憶しております。内容のボリュームに応じて実施してもらえればありがたいと思います。

(松村会長)

ありがとうございました。御意見を反映していただくようお願いします。他の皆さんで、何かありましたらお願いします。

(委員)

内容についてではないのですが、第3章の施策体系の表に関して、前期基本計画の本文で基本目標別に行っている色分けをここにも反映させたらもっと分かりやすくなるのではないかと思います。基本目標①だったら橙色、②だったら黄色といったようにすれば、分かりやすくなるのではないのでしょうか。

(黒田係長)

御指摘のとおり修正させていただきます。

(松村会長)

他の皆さんはよろしいでしょうか。

それでは長時間の御審議ありがとうございました。これで本日予定しておりました議事はすべて終了となります。これをもって議長の任を解かせていただきます。長い間ご協力ありがとうございました。進行を事務局へお返しします。

(小林総務課長)

松村会長、ありがとうございました。

また、皆様方には昨年度の基本構想から今年度の前期基本計画の策定まで、長期間にわたり御協力をいただいたことに感謝申し上げます。来月の町長への答申後、12月議会において議員の皆様方に説明をさせていただきます。今後5年間は、この前期基本計画に則って事業を進めていきますが、非常に財政状況が厳しいという側面もございます。事業の実施については行財政改革と併せながら進めていきたいと思っておりますので、今後とも皆様方の御協力・ご支援のほどお願いします。

以上をもちまして、第7回信濃町長期振興計画審議会を閉会いたします。

(16:45 終了)